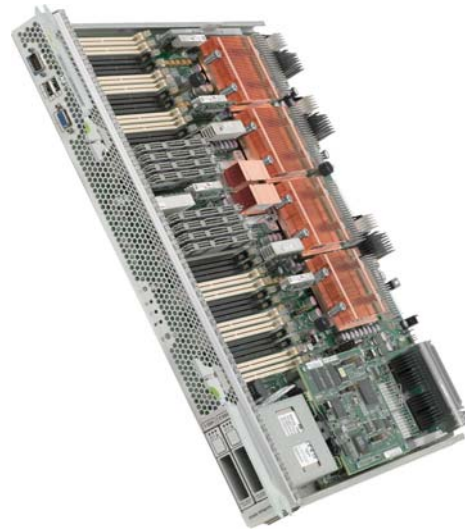


Sun Blade™ X8450 Server Module

インテルXeonプロセッサを搭載した高速なサーバ・モジュール



Highlights

- 32のDIMMスロットと160GbpsのI/Oスルーブットを提供するSun Blade™8000モジュール・システム用のサーバ・モジュール
- クアッドコア・インテルXeonプロセッサを搭載し、過酷な要件にも応えることが可能
- 約半分のコストで大容量メモリ環境を実現することが可能
- Solaris™ 10 OS/Linux/Microsoft Windows/VMwareに対応し、OSの選択肢を提供
- 既存の管理基盤へシームレスに統合ができ、透過的に各サーバ・モジュールを直接管理可能
- ホットスワップに対応したSASもしくはSATAハードディスク・ドライブを最大2台まで搭載、最大400GBのストレージ環境を提供
- サーバ・モジュール上に冷却ファンや電源を持たない共有基盤設計で卓越した可用性を実現
- コストを劇的に削減できるだけでなく、さらに地球環境に配慮したデータセンターを構築可能

4つのCPUソケットにクアッドコア・インテルXeonプロセッサを搭載したSun Blade X8450は、エンタープライズが求める卓越した性能と大容量のメモリ搭載を1枚のブレード・フォーム・ファクタで提供するサーバ・モジュールです。同クラスのブレード型サーバにおいて大容量のメモリ容量とI/Oスルーブットを提供できるだけでなく、クラス最高水準の4ソケットのラックマウント型サーバと比較しても卓越した柔軟性と運用効率を提供します。ニーズの成長に適切に応えられる十分な演算環境と極めて優れた柔軟性を備えたSun Blade X8450は、サーバの統合化や仮想化/データベースやエンタープライズ・アプリケーションの運用、そしてHPCなど様々な用途に最適な環境を提供できるサーバ・モジュールです。

最新のサーバ・モジュールとSun Blade 8000モジュール・システムを組み合わせることで、サーバ統合による利用スペースの効率化や稼働率向上による市場への迅速な対応、そしてエンタープライズ・アプリケーションやデータベースのパフォーマンスの向上が期待できます。Sun Blade X8450は、投資保護/一元化され簡素化された管理環境/容易な実装を実現するだけでなく、複雑性を最小限に抑え、多様性を提供できるサーバ・モジュールです。Sun Blade X8450は、インテルXeonプロセッサ・ベースの卓越した演算環境を費用対効果に優れた方法でSun Blade 8000モジュール・システムに提供します。

省エネルギー性に優れたブレード・シャーシであるSun Blade 8000モジュール・システムは、各I/O

モジュールとの相互運用性を確保すると共に、Solaris 10 OS/Microsoft Windows/Linux/VMwareなど業界の代表的なOSをサポートすることで極めて高い柔軟性を提供しています。そしてこの柔軟性が仮想化や統合化における多様な選択肢を実現してデータセンターのスペース効率を改善すると共に、冷却コストや電力コストの最小化に貢献します。また、サードパーティ製の管理システムとの連携も可能なILOM (Integrated Lights Out Manager) 2.0を使って全てのサーバ・モジュールをシンプルに管理できるため、管理コストの削減も期待できます。導入時から仮想化と運用管理の簡素化を実現するSun Blade 8000モジュール・システムは、エンタープライズの多様なニーズに応えるモジュール・システムです。



Sun Blade™ X8450サーバ・モジュール

Sun Blade™ X8450サーバ・モジュールの仕様			
アーキテクチャ	プロセッサ種別	クアドコア・インテルXeonプロセッサ	
		E7320	L7345
	クロック	2.13GHz	1.86GHz
	プロセッサ数(最大4)		4
	コア数	標準	16
		最大	16
	二次キャッシュ	4MB(4コア)×4	8MB(4コア)×4
システム	オプション・プロセッサ(システムあたり最大4CPU)	クアドコア・インテルXeonプロセッサE7320 / クアドコア・インテルXeonプロセッサL7345 / クアドコア・インテルXeonプロセッサE7340	
	内部インターコネクト	1,066MT / 秒 FSB	
	チップ・セット	Intel 7300 MCH	
メモリ	メインメモリ	PC2-5300 DDR-2-667 レジスタ付(registered) FB-DIMM ECC / 拡張ECC	
	スロット数	32	
	標準容量	16GB(2GB×8)	32GB(2GB×16)
	最大容量	128GB(4GB×32)	
	増設単位	同一サイズ2枚を1組で追加。2GB(1GB×2) / 4GB(2GB×2) / 8GB(4GB×2)	
システム内蔵記憶装置	インタフェース	オンボード	SASまたはSATA(ホットプラグ対応) 2.5inch
	ハードディスク	標準	無し(ディスクレス)
	ドライブ	最大	SAS : 73GB(10,000回転) / 146GB(10,000回転)×2台 または SATA : 200GB(5,400回転)×2台
	RAID構成	RAID 0, 1(SAS)	
標準インタフェース	シリアル	1(標準はサービス・プロセッサと接続、DB9)	
	USB	USB 2.0×2	
	グラフィックス	ATI ES1000(HD15)	
サービス・プロセッサ管理		ILOM オンボードのILOMサービス・プロセッサ SSH接続経由でのDMTF CLPベースCLI、 HTTPS/HTTP経由でのWebベースGUI、IPMI 2.0, SNMP v1, v2c, v3、 Ethernet経由でのリモートのキーボード/マウス/ストレージ/リダイレクト、認識/グルーピング/ヘアメタル・プロビジョニング/ハードウェア監視/OS監視	
寸法(突起物含まず)と重量 幅 / 奥行 / 高さ		49.935cm / 46.558cm / 4.267cm	
オペレーティングシステム*		Solaris 10 OS 以降の各リリース、 Red Hat Enterprise Linux 4 / 5、SUSE Linux Enterprise Server 9 / 10、Microsoft Windows Server 2003、VMware ESX Server 3.0.2	

*1 最新のサポートOS情報については、<http://sun.com/blades/os.jsp>をご覧ください。
Sun Blade X8450に関する詳細は、Webサイトjp.sun.com/products/servers/blades/8000/をご参照ください。

Sun Blade 8000 / Sun Blade 8000 P Sun Bladeモジュラ・システム



Sun Blade 8000
モジュラ・システム (19U)



Sun Blade 8000 P
モジュラ・システム (14U)



サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話 (03) 5717-5000 (代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話 (03) 4232-2400 (代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話 (03) 5843-1100 (代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話 (052) 264-4611 (代)
大阪支社	〒541-0052 大阪府中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話 (06) 6265-5700 (代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話 (092) 834-0101 (代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話 (0298) 51-2210 (代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話 (0565) 25-5701 (代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		

Sunはチーム・マイナス6%に参加しています。

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

ハロー！環境技術
エコ製品で止めよう温暖化 チーム・マイナス6%

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2008 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Solaris, Sun Bladeは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Intel, Intel, Intelロゴ, Xeon, Xeon Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国のIntel Corporationの商標です。●本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本誌は植林・森林認証取得木材および古紙/パルプ配合による再生紙と「大豆インキ」を使用しています。

